

報道関係者各位

2022年4月14日(金)  
株式会社レジリエンスラボ

## 2年連続「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2023」優秀賞受賞 『ゼロからBCP・BCMを構築・浸透させ、その実務ノウハウをオープン化するまで』

防災・BCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）のトータルサービスを提供する株式会社レジリエンスラボ（代表取締役 CEO：沖山 雅彦/東京都品川区、以下レジリエンスラボ）は、この度、「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）2023」（主催：一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会/会長：広瀬 道明 東京ガス株式会社 取締役会長）において、優秀賞を受賞いたしました。昨年に引き続き2度目の受賞となります。

「ジャパン・レジリエンス・アワード（強靱化大賞）」は、次世代に向けたレジリエンスな社会を構築するために全国各地で展開されている“強靱化（レジリエンス）”に関する先進的な活動を発掘・評価し、表彰する制度です。“強くてしなやかな国づくり、地域づくり、人づくり、産業づくりに資する活動、技術開発、製品開発等”を実施している企業・団体を表彰しています。

レジリエンスラボは、株式会社明電舎（代表取締役 執行役員社長：三井田 健/東京都品川区）の防災・BCPの推進チームが独立し、2021年8月に設立した防災・BCP対策支援を専門とするスタートアップで、2021年11月には、経済産業省の「出向起業等創出支援事業」に採択されました。

この度、会社設立時の目的を更に進化させ、お客様のご要望に応じ、BCPの構築から社内に根付かせるための対策と実行を広く支援する活動「ゼロからBCP・BCMを構築・浸透させ、その実務ノウハウをオープン化するまで」について、そのレジリエンス性・公共性・持続性・継続性・波及性等が最終審査委員会（委員長：藤井聡 京都大学大学院工学研究科 教授）により評価され、受賞に至りました。



2023年4月10日 表彰式の様子

近年、BCPの重要性が高まる中、一方で中堅中小企業においては、「何から手を付けていいかわからない」、「BCPを作る時間がない」、「担当者がいない」等の理由により、BCPの策定が進んでいません。企業の事業継続には、サプライチェーン全体のBCPが不可欠であり、自社の取り組みだけではなく、取引先、お客様を巻き込んで推進する必要があります。

レジリエンスラボでは、明電舎において、経営層から一般社員までを巻き込み、ゼロからBCP・BCMを構築・推進した防災・BCPのノウハウをオープン化することで、お客様のご要望に応じ、BCPの構築から社内に根付かせるための対策と実行の実務をご支援しています。

各事業者の自助・共助の備えを強化・仕組化することで、多くの人命・安全の確保、事業継続・早期復旧に繋がる取り組みの普及を目指します。

レジリエンスラボは、大規模災害発生時、国や自治体等の「公助」だけでは対応しきれない備えを、事前にそれぞれの組織・団体が「自助・共助」の備えを行うことで、持続的に人命・安全・生活を守ることができる仕組みを構築し、個々の事業者それぞれが自力で自然災害に備える力を有し、大規模災害が起きてもしなやかに立ち上げられる社会づくりを目指します。

私たちは、誰一人取り残さないというSDGsの理念に則り、災害大国である日本において、レジリエンスの高い持続可能な社会の実現に向けて行動してまいります。



#### ■一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会について

国土強靱化基本法と同計画に基づく産・学・官・民の連携をミッションとして2014年に設立された機関。

国土強靱化施策に関する民間の立場からの提言、内閣官房国土強靱化推進室のガイドラインに基づく「レジリエンス認証」の普及と制度運営、国土強靱化に資する優れた取り組みを顕彰・紹介する活動、国土強靱化への理解促進のためのシンポジウム等の開催などを行っている。

WEBサイト：<https://www.resilience-jp.biz/>

#### ■ジャパン・レジリエンス・アワードについて

一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会が主催する全国で展開されている次世代に向けたレジリエンスな社会構築への取り組みを発掘・評価、表彰する制度。2014年11月に創設。

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社レジリエンスラボ 担当：中村

Mobile：050-3664-1737 Mail：[info@resilab-jpn.com](mailto:info@resilab-jpn.com)